



活躍の現場から



CIRが主導し在住外国人が住みやすいまちへ —— 千葉県松戸市経済振興部国際推進課

はじめに

千葉県松戸市は、都心から20km圏に位置し、人口約50万人の住宅都市として発展を続けています。本市在住の外国籍市民は約30人に1人（全国平均は50人に1人）であり、在住外国人の意見を反映した国際化および多文化共生を進めています。在住外国人が安心して暮らすことができるように、多言語による情報提供、日本語習得支援の充実などに努めています。

松戸市では、2015年度より英語圏の国際交流員（CIR）の任用を始め、ベトナム人市民が増加している現状を踏まえ2017年度から、ベトナム出身CIRを任用しています。現在はアメリカ、ベトナムの2か国から2人のCIRが活躍しています。

SNSによる多言語情報発信

松戸市は、市のホームページ（International Portal）をはじめ、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどのSNSを使って、在住外国人に行政の情報や市のイベントなどを日本語・ベトナム語・中国語・英語で発信しています。また、前CIRが立ち上げた、ベトナム人市民の間で求人や不要品の譲渡など、日常生活に必要な情報を共有するフェイスブックのグループも活用しています。ベトナム出身CIRのランさんは、市のホームページやSNSにて情報を発信したあと、そのグループにも



市内在住ベトナム人のフェイスブックグループ

投稿しています。そうすることで、情報を即時に市民に伝えることができ、国際推進課のフェイスブックページへのアクセスも急増しました。ほぼ毎日ベトナム人市民からチャットボックスで問い合わせのメッセージが来ています。日本語が不安な市民にとって、来庁や電話よりチャットボックスでのやり取りの方が楽なはず。必要な時に写真や、リンクを送ることもできて、便利です。



@Matsudo_intl



@Matsudo_intl



@matsudocity.intlportal

多言語の本市ホームページ（International Portal）
URL：<https://www.city.matsudo.chiba.jp/InternationalPortal/index.html>

国際交流イベントで外国人と日本人コミュニティを創出する

外国人が多く住む松戸市では、在住外国人と日本人のコミュニティを構築するために、楽しい国際交流イベントを開催しています。2021年に、アメリカ出身CIRのブリアナさんは、多文化共生を推進するため、在住外国人と日本人が参加する運動会のイベントを開催しました。そのイベントでは、相互理解促進のために、外国人と日本人から成るグループで、外国人や子ども、高齢の方が、共に楽しめる競技のルールを考え、新しい運動会をつくりました。イベントで一緒に楽しく時間を過ごしたことで親睦が深まり、イベント参加者から在住外国人と日本人のコミュニティが誕生しました。



その後、コミュニティで定期的に外国人と日本人みんなで楽しむ運動会をつくるイベント

桜を見に行ったり、一緒に料理をしたり、ボードゲームをしたりしています。グループを多くの人に紹介すればするほど、どんどんコミュニティの輪が広がっています。

日本人市民への外国文化の紹介・交流

ランさんは毎月15日に、市のホームページの「教えて！ランちゃん！」というCIRコラムに、日本の文化や日本語について感じたこと、またベトナムの文化や言語を紹介する記事を日本語・ベトナム語・英語で掲載しています。

「教えて！ランちゃん！」コラムの一覧 Nhung trai nghiem van hoa cua Lan

Trương Thủy Lan hiện đang làm việc tại Tòa thị chính thành phố Matsudo ở vị trí Điều phối viên giao lưu quốc tế. Cô sinh ra và lớn lên tại Hà Nội, Việt Nam. Trước đây, cô từng có 3 năm du học tại Nhật Bản, 10 năm sinh sống và làm việc tại Thành phố Hồ Chí Minh, Việt Nam. Trong chuyên mục này, cô sẽ chia sẻ về những trải nghiệm của cô về văn hóa, ngôn ngữ Nhật Bản cũng như giới thiệu về văn hóa, ngôn ngữ Việt Nam.

現在、松戸市役所では国際交流員としてチュオン・トゥイ・ランを任用しています。ランさんは、ベトナムのハノイ出身で、以前、日本に3年間留学したことやベトナムのホーチミン市に10年間住んだことがあります。毎月のコラムを通して、日本の文化や日本語について感じたこと、またベトナムの文化や言語をご紹介します。

Cac bai bao trong nam 2022 令和4年のコラム

- ▶ So thang 5 Mua mua o Nhật Bản va Việt Nam 5月号 日本のお祭りとベトナムの雨季
- ▶ So thang 4 Diem tuong dong giua tieng Viet va tieng Nhật 4月号 ベトナム語と日本語の類似点
- ▶ So thang 3 Quoc hoa cua Việt Nam 3月号 ベトナムの国の花
- ▶ So thang 2 Cung nghe Lan noi ve tieng Nhật 2月号 ランちゃんに日本語について聞きました
- ▶ So thang 1 Mon an dem giao thua 1月号 大晦日の料理

「教えて！ランちゃん！」コラム

また、5月にはCIRの2人が市の児童福祉館で、子どもたちとゲームをしたり、ベトナムとアメリカの文化を紹介しました。子どもたちは大変興味を持ってくれました。多文化共生社会を構築するには大人だけでなく、市の未来である子どもたちの認識や協力も不可欠です。幅広い世代の地域の方に、外国の多様な文化を伝えることは、在住外国人に対する理解を促進し、グローバルな市民の育成に貢献すると期待しています。



姉妹都市とのオンライン交流イベントで活躍！



児童福祉館での文化紹介イベント

市職員へ多文化共生意識の啓発

CIRの2人は、市の職員が、在住外国人へより良いサービスを行うことができるよう、やさしい日本語研修や、業務に役立つ英語、ベトナム語のフレーズを市の職員へ教えるなど啓発活動をしています。また、在住外国人にやさしい市役所となることを目指すために活動する、「多文化共生推進庁内ワーキングチーム」では、市の職員と共に、在住外国人を代表し意見を出すなど、課題解決に取り組みました。



多文化共生の課題の解決のため市職員と協働

今後も

CIRの2人は、市の児童福祉館での講座をきっかけに、今後は料理教室や、市の小学校を回るなど、さまざまな人に文化の違いを紹介したいと考えています。

また、さらに保険や税金など重要な資料を翻訳し、在住外国人も日本人と同じように情報を取得し、サービスを受けることができるようにしていきたいと考えています。

在住外国人にとって住みやすいまちとなるために、これからも活躍の場を広げていきます!!